

平成 26 年度 第 6 回理事会抄録

日時：平成 26 年 10 月 18 日（土）13：00～16：47

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、荻原（副会長）、荻山、小林正、陣内、土井、三澤、山本（常務理事）、小川、小林毅、高島、谷、藤井、宮口（理事）、長尾、早川（監事）

理事会の求めによる出席：小賀野（企画調整委員長）、富岡（WFOT 代表）、岡本（財務担当）、清水兼（都道府県士会連絡協議会会長）

I 報告事項

1. 平成 26 年度会計中間監査について（長尾監事）税理士法人の市川氏よりの財務諸表の説明の後、監事より中間監査について特に問題はないとの報告がされた。
2. 理事会の運営について（長尾監事）監事より理事会運営についての意見とその説明がなされた。
3. 理事渉外費申請理由書について（荻原事務局長）前回理事会で承認された理事渉外費について申請理由書の書式が作成された。
4. 理事勉強会（12/20 山口和之氏、1/24 田中裕一氏）について（荻原事務局長）理事勉強会が 12 月、1 月と 2 回にわたり予定されている。
5. 京都サテライト事務所の設置について（荻原事務局長）サテライト事務所の具体的な場所を決定した。
6. 新キーワード集について（小林学術部長）従来のキーワード集を整理・統合し、使用頻度上位 100 を選び、改訂版としてまとめた。リストにまとめたことを学術誌に掲載する。
7. 「高齢者の地域における生活期のリハビリテーションの新たな在り方検討会」の進捗状況について（中村会長）11 月 6 日まで 4 回にわたり検討会が開催される。そのうち 2 回まで終了し、課題について意見をまとめていくこととなっている。
8. 生活行為向上マネジメントに係る法人著作物の発刊について（土井 MTDLP 推進プロジェクト特設委員長）「“作業” の捉え方と評価・支援技術」を改訂し、新たに「生活行為向上マネジメント」（仮題）を法人著作物として企画中。
9. G7 認知症サミット出展の進捗状況について（小川認知症の人の生活支援推進特設委員長）（一社）言語聴覚士協会、（公社）理学療法士協会と協議し、リハビリテーション専門職団体協議会として出展することの合意が得られた。3 協会連携して出展の準備を進めている。

10. 機関誌『日本作業療法士協会誌』経過と今後について（荻原広報部長）2013年11月15日発行号よりモニターアンケートを実施しているが、その結果を参考に誌面に工夫を加え、より見やすい内容にしていく。
11. 第49回日本作業療法学会国際シンポジウムについて（藤井国際副部長）第49回作業療法士学会にて国際シンポジウムを開催する。その企画案と予算案が報告された。
12. World Occupational Therapy Day 2014 について（藤井国際副部長）WFOTより「世界作業療法の日」の資料が送付された。
13. 渉外活動報告（文書報告）
荻山制度対策副部長：9月27日、精神保健従事者団体懇談会第162回定例会へ参加した。
三澤制度対策副部長：JDDネットワーク平成26年度第5回理事会に出席した。
14. 日本作業療法士連盟報告（谷連盟担当理事）連盟ホームページの改定等の報告。政治パーティー5件に参加予定。1件の政治パーティーに出席した。
15. 訪問リハビリテーション振興財団報告（谷財団担当理事）気仙沼訪問リハビリテーションが10月1日に事業を開始。10月8日に開所式が行われた。

16. その他

荻原事務局長：作業療法士協会の名称が入ったフェイスブックがアップされたことに関し、削除を依頼し、取り下げられた。今後、配慮を願いたい。

荻原事務局長：学生より、実習に絡んでの養成校とのトラブルの問い合わせがあった。

II. 審議事項

1. 役員報酬等に関する規程内規の改正について（岡本財務担当）前回理事会で承認された内容に沿い、内規の改正案が提案される。 →承認
2. 平成27年度重点活動項目の修正案について（荻原事務局長）前回審議、理事意見等を踏まえ、修正案を提案。今回出された意見に沿い修正し、承認される。 →承認
3. 『作業療法白書2015』の目次案について（荻原事務局長）理事意見を参考に目次案が提案される。実践報告の掲載について等議論されたが、概ねこの方向で進める。 →承認
4. 学会運営の手引きの一部修正について（小林学術部長）理事会意見を参考に再修正をした案が提案された。 →承認
5. 「作業療法定義」改定について（小林学術部長）定義改定の手順が提案された。学術、教育、制度対策、事務局等関係部局で検討の場を設け継続的に審議を進める。 →承認
6. 学術誌『作業療法』最優秀論文賞・奨励賞の表彰について（小林学術部長）表彰の目的、

- 選考内規、表彰規程が提案された。規程案等については規約委員会で精査。 →承認
7. 専門作業療法士制度新規分野〔訪問作業療法（仮称）〕の特定について（陣内教育部長）
前回理事会での意見を検討し、追加した案が提案された。 →承認
 8. 平成 26 年度第 3 回認定作業療法士認定審査結果について（陣内教育部長）認定作業療法士・資格認定申請 20 件及び認定更新申請 23 件、全 43 件を可と判定。認定作業療法士取得研修水準審査選択研修 2 講座について可と判定。 →承認
 9. 平成 26 年度第 3 回臨床実習施設制度審査結果について（陣内教育部長）臨床実習指導者研修修了認定・申請 17 件、全員を可と判定。臨床実習指導施設認定・申請 5 件、全施設を可と判定。 →承認
 10. 広島土砂災害被災会員の会費免除について（荻原事務局長）1 名より罹災証明書添付の上、申請があった。 →承認
 11. 会員の入退会について（荻原事務局長）会費未納による資格喪失後の再度入会希望者 9 名。未納者はすべて精算済み。 →承認

以上